

# 標準納まり図

下図は左開きの場合を示します。  
右開きの場合は対称です。

※パーソナルEは左開きのみ、昇降行程は6.2m以下の対応です。

左開き

戸開き方向



ランドE (3人乗り)		XLクラシックE (3人乗り) / XLなごみEN (3人乗り)			
一方向出入口	二方向出入口(オプション)	一方向出入口	二方向出入口(オプション)		
<p><b>木造住宅の場合</b></p> <p>※ピット内も上記最小内法が必要です。</p>					
<p><b>鉄骨・コンクリート住宅の場合</b></p> <p>※ピット内も上記最小内法が必要です。</p>					
1414クラシックE (3人乗り) / 1414なごみEN (3人乗り)		1414ジョイモダンE (3人乗り)		1414ジョイモダンTE (3人乗り)	
一方向出入口	二方向出入口(オプション)	一方向出入口	二方向出入口(オプション)	一方向出入口	二方向出入口(オプション)
<p><b>木造住宅の場合</b></p> <p>※ピット内も上記最小内法が必要です。</p>		<p>※二方向出入口は設置できません。 ※ピット内も上記最小内法が必要です。</p>		<p>※二方向出入口は設置できません。 ※ピット内も上記最小内法が必要です。</p>	
<p><b>鉄骨・コンクリート住宅の場合</b></p> <p>※ピット内も上記最小内法が必要です。</p>		<p>※二方向出入口は設置できません。 ※ピット内も上記最小内法が必要です。 ※乗り場壁をRC造とする場合は、ホード等による仕上げが必要です。打放し仕上げとする場合は、別途専用のエレベーター三方枠(有償)が必要となり、乗り場開口寸法も変更となります。詳細はお問い合わせください。</p>		<p>※二方向出入口は設置できません。 ※ピット内も上記最小内法が必要です。</p>	

# 標準納まり図

		1212クラシックE(2人乗り)		1212ジョイモダンE(2人乗り)		
木造住宅の場合	一方向出入口	<p>1220 昇降路最小内法</p> <p>1200 昇降路最小内法</p> <p>最大950</p> <p>最大730</p> <p>出入口幅:680</p> <p>※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>	二方向出入口(オプション)	<p>1220 昇降路最小内法</p> <p>1420 昇降路最小内法</p> <p>最大1033</p> <p>最大730</p> <p>出入口幅:680</p> <p>※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>	<p>1170 昇降路最小内法</p> <p>1200 昇降路最小内法</p> <p>最大950</p> <p>最大730</p> <p>出入口幅:680</p> <p>※二方向出入口は設置できません。 ※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>	
	鉄骨・コンクリート住宅の場合	<p>1200 昇降路最小内法</p> <p>1200 昇降路最小内法</p> <p>最大950</p> <p>最大730</p> <p>出入口幅:680</p> <p>※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>	<p>1200 昇降路最小内法</p> <p>1420 昇降路最小内法</p> <p>最大1033</p> <p>最大730</p> <p>出入口幅:680</p> <p>※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>	<p>1150 昇降路最小内法</p> <p>1200 昇降路最小内法</p> <p>最大950</p> <p>最大730</p> <p>出入口幅:680</p> <p>※二方向出入口は設置できません。※ビット内も上記最小内法が必要です。 ※乗り場壁をRC造とする場合は、ボード等による仕上げが必要です。打放し仕上げとする場合は、別途専用のエレベーター三方枠(有償)が必要となり、乗り場開口寸法も変更となります。詳細はお問い合わせください。</p>		
		1608パーソナルE(2人乗り)	0816パーソナルE(2人乗り)	1208パーソナルE(2人乗り)	0812パーソナルE(2人乗り)	
木造住宅の場合	<p>1675 昇降路最小内法</p> <p>780 昇降路最小内法</p> <p>最大1260</p> <p>最大605</p> <p>出入口幅:800</p> <p>※二方向出入口は設置できません。 ※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>	<p>765 昇降路最小内法</p> <p>1600 昇降路最小内法</p> <p>最大900</p> <p>最大650</p> <p>出入口幅:500</p> <p>※二方向出入口は設置できません。 ※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>	<p>1220 昇降路最小内法</p> <p>765 昇降路最小内法</p> <p>最大570</p> <p>最大770</p> <p>出入口幅:680</p> <p>※二方向出入口は設置できません。 ※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>	<p>765 昇降路最小内法</p> <p>1220 昇降路最小内法</p> <p>最大650</p> <p>最大650</p> <p>出入口幅:500</p> <p>※二方向出入口は設置できません。 ※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>		
	鉄骨・コンクリート住宅の場合	<p>1675 昇降路最小内法</p> <p>840 昇降路最小内法</p> <p>最大1260</p> <p>最大605</p> <p>出入口幅:800</p> <p>※二方向出入口は設置できません。 ※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>	<p>800 昇降路最小内法</p> <p>1600 昇降路最小内法</p> <p>最大900</p> <p>最大650</p> <p>出入口幅:500</p> <p>※二方向出入口は設置できません。 ※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>	<p>1200 昇降路最小内法</p> <p>830 昇降路最小内法</p> <p>最大570</p> <p>最大770</p> <p>出入口幅:680</p> <p>※二方向出入口は設置できません。 ※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>	<p>800 昇降路最小内法</p> <p>1220 昇降路最小内法</p> <p>最大650</p> <p>最大650</p> <p>出入口幅:500</p> <p>※二方向出入口は設置できません。 ※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>	

# 標準納まり図

(単位:mm)

XLワイドEH (3人乗り) / 小型エレベーターXLワイドEH	
一方向出入口	二方向出入口(オプション)
<p>※躯体開口高さ2360mm以上確保できる場合。 ※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>	<p>※躯体開口高さ2360mm以上確保できる場合。 ※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>

1414ミディモダンE (3人乗り) / 小型エレベーターウェルハート	
一方向出入口	二方向出入口(オプション)
<p>※躯体開口高さ2360mm以上確保できる場合。 ※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>	<p>※躯体開口高さ2360mm以上確保できる場合。 ※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>

1212スリムモダンE (2人乗り)			
一方向出入口		二方向出入口(オプション)	
<p>標準寸法 6枚両引戸</p> <p>※躯体開口高さ2360mm以上確保できる場合。 ※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>	<p>防火区画対応時寸法 4枚両引戸 (けむりシャット/鋼板製難燃戸)</p> <p>※躯体開口高さ2360mm以上確保できる場合。 ※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>	<p>標準寸法 6枚両引戸</p> <p>※躯体開口高さ2360mm以上確保できる場合。 ※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>	<p>防火区画対応時寸法 4枚両引戸 (けむりシャット/鋼板製難燃戸)</p> <p>※躯体開口高さ2360mm以上確保できる場合。 ※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>

1608フィットE (2人乗り)
一方向出入口
<p>※躯体開口高さ2360mm以上確保できる場合。 ※二方向出入口は設置できません。 ※ビット内も上記最小内法が必要です。</p>

※詳細は、設計資料集及び施工図面をご覧ください。

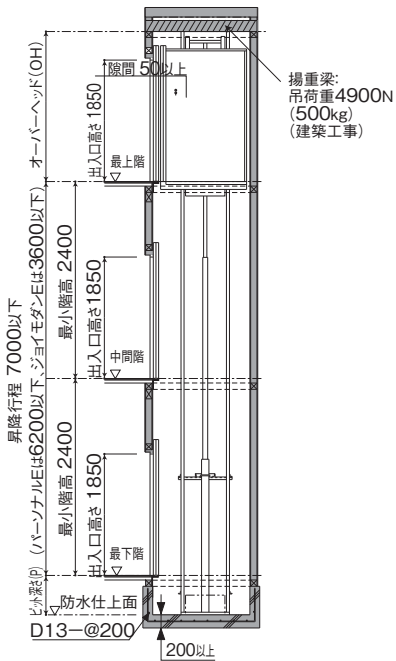
# 昇降路断面図

(単位:mm)

## 油圧式

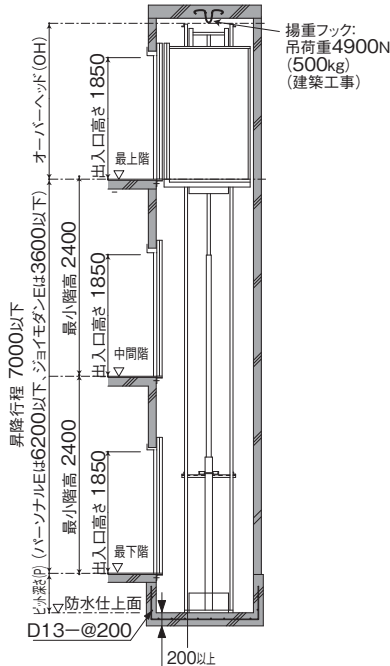
グラントE/XLクラシックE/1414クラシックE/1414ジョイモダンE/1212クラシックE/1212ジョイモダンE/  
1608パーソナルE/0816パーソナルE/1208パーソナルE/0812パーソナルE/XLなごみEN/1414なごみEN

### 木造住宅の場合



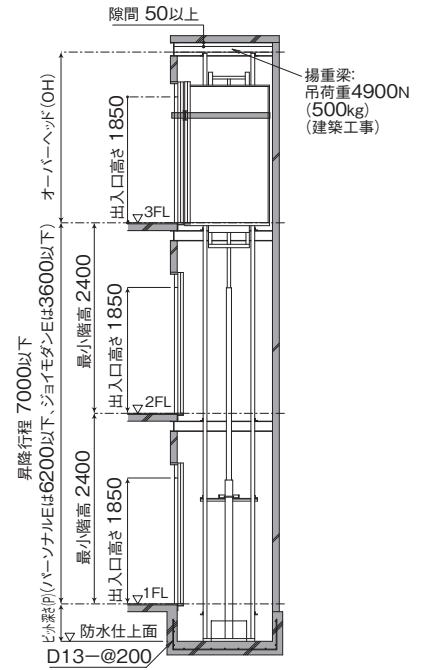
ビット床の配筋は直径13mm、ピッチ200mmの網状としてください。(建築工事)

### コンクリート住宅の場合



ビット床の配筋は直径13mm、ピッチ200mmの網状としてください。(建築工事)

### 鉄骨住宅の場合



ビット床の配筋は直径13mm、ピッチ200mmの網状としてください。(建築工事)

■ビット深さ(P)とオーバーヘッド(OH) (mm)

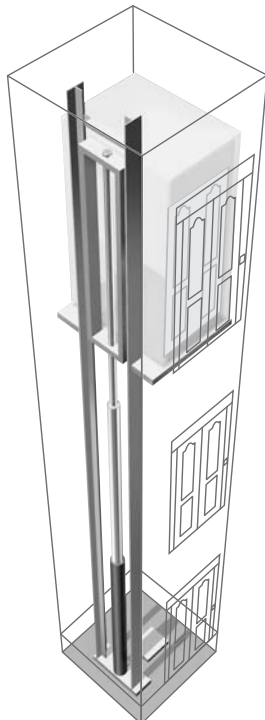
昇降行程	グラントE/クラシックE/パーソナルE	
	P	OH
7000以下		2750以上
6300以下※	550以上	2450以上
4100以下		2400以上

昇降行程	ジョイモダンE/ジョイモダンTE	
	P	OH
3600以下	450以上	2350以上 (ジョイモダンTEは2450以上)

※パーソナルEは、昇降行程6200mm以下です。

## 《油圧式》

エレベータールームを下からジャッキで直接支えて、作動油の圧力を制御して昇降させる方式



### ご注意事項

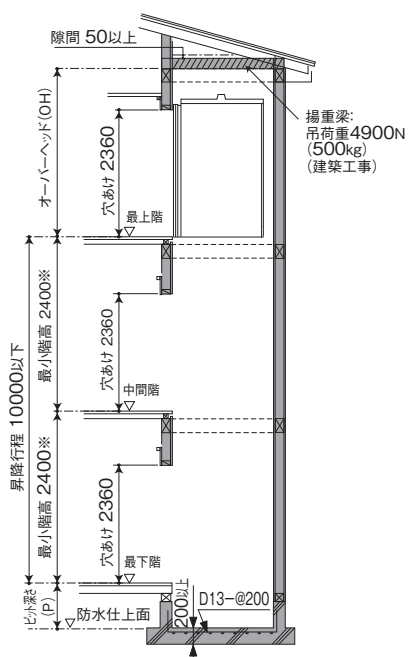
- ビット内に漏水などがないように、防水仕上げを施してください。この場合、防水仕上げ後の有効寸法で昇降路寸法を確保してください。
- 昇降路内にはエレベーターに使用する電源線、電話線以外に他の電線、配管などを設けることはできません。(建築基準法施行令第129条の2の5)従いまして、既存住宅の基礎に通風孔、点検口等の穴が残っているような場合は、上記法律に基づき不可となりますので、確実に埋めていただくをお願いします。
- 昇降路は、人または物が昇降路内の機器に触れないよう、ビット内や天井裏も含めてすき間のない構造としてください。(建築基準法施行令第129条の7による)
- 建物構造、階高などによって納まり寸法が異なる場合があります。ホームエレベーターの設計につきましては、当社にご相談ください。
- 昇降路の壁の強度について  
任意の5cm<sup>2</sup>の面に、これと直角な方向の300Nの力が昇降路外から作用した場合において、次のイ及びロに適合するものであること。  
イ、15mmを超える変形が生じないものであること。  
ロ、塑性変形が生じないものであること。  
(平成20年国土交通省示第1454号)
- 昇降路内に煙感知器を設ける場合は、点検口に安全スイッチ及び鍵を取り付けるなどの措置を行い、点検口が開いた時はエレベーターの動力を切り、動かないようにしなければなりません(平成20年 告示1454号第一号ハ)。詳しくはご相談ください。

※ 詳細は、設計資料集及び施工図面をご覧ください。

# ロープ式

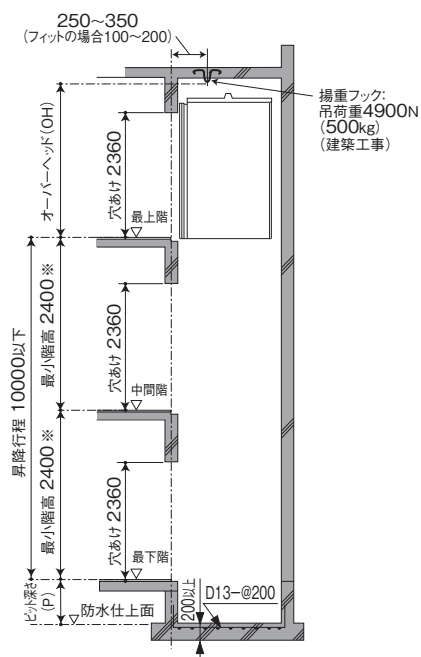
XLワイドEH / 1414ミディモダンE / 1212スリムモダンE / 1608フィットE / 小型エレベーターウェルハート / 小型エレベーターXLワイドEH

## 木造住宅の場合



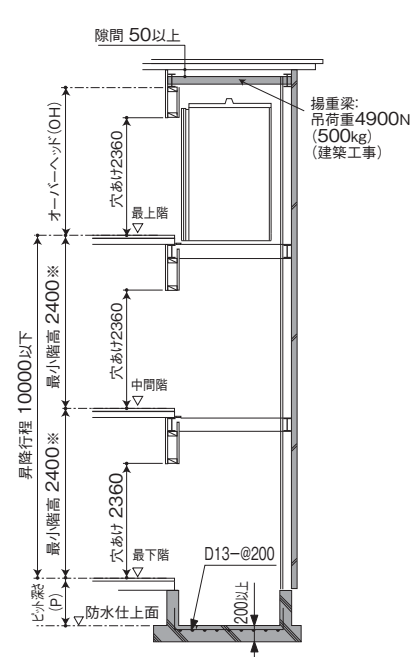
ビット床の配筋は直径13mm、ピッチ200mmの網状としてください。(建築工事)  
 ※地震時管制運転の規定により最大階高は9600mmです。

## コンクリート住宅の場合



ビット床の配筋は直径13mm、ピッチ200mmの網状としてください。(建築工事)  
 ※地震時管制運転の規定により最大階高は9600mmです。

## 鉄骨住宅の場合



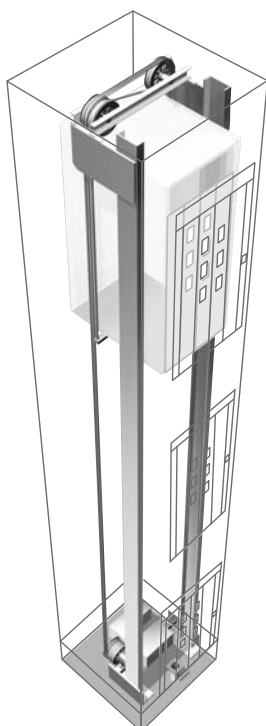
ビット床の配筋は直径13mm、ピッチ200mmの網状としてください。(建築工事)  
 ※地震時管制運転の規定により最大階高は9600mmです。

■ビット深さ(P)とオーバーヘッド(OH) (mm)

昇降行程	P	OH
10000以下	550以上	2400以上

## 《ロープ式》

ドラム型の巻取装置で、ワイヤーロープを巻き取り巻き戻したりしてエレベータールームを昇降させる方式



### ご注意事項

- ビット内に漏水などがないように、防水仕上げを施してください。この場合、防水仕上げ後の有効寸法で昇降路寸法を確保してください。
- 昇降路内にはエレベーターに使用する電源線、電話線以外に他の電線、配管などを設けることはできません。(建築基準法施行令第129条の2の5) 従いまして、既存住宅の基礎に通風孔、点検口等の穴が残っているような場合は、上記法律に基づき不可となりますので、確実に埋めていただくようお願いいたします。
- 昇降路は、人または物が昇降路内の機器に触れないよう、ビット内や天井裏も含めてすき間のない構造としてください。(建築基準法施行令第129条の7による)
- 建物構造、階高などによって納まり寸法が異なる場合があります。ホームエレベーターの設計につきましては、当社にご相談ください。
- 昇降路の壁の強度について  
 任意の5cm<sup>2</sup>の面に、これと直角な方向の300Nの力が昇降路外から作用した場合において、次のイ及びロに適合するものであること。  
 イ、15mmを超える変形が生じないものであること。  
 ロ、塑性変形が生じないものであること。  
 (平成20年国土交通省示第1454号)
- 昇降路内に煙感知器を設ける場合は、点検口に安全スイッチ及び鍵を取り付けるなどの措置を行い、点検口が開いた時はエレベーターの動力を切り、動かないようにしなければなりません(平成20年 告示1454号第一号ハ)。詳しくはご相談ください。

※ 詳細は、設計資料集及び施工図面をご覧ください。